

平成30年度事業計画

1.組織の強化

(1)個人会員の維持・拡大

各種交流会(親睦会、世代間交流)や情報を通して未加入の個人会員への加入を促す。

(2)会費自動引き落としへの移行

会員の会費納入の手間を省き、会員の利便性と確実な会費の納入と事務手続きの簡素化をはかるため、引き続き自動引き落としを働きかける。

(3)職域企業の拡大

未だ職域企業になっていない四極会員の多い企業に対して組織化を働きかける。

(4)各種交流会を開催し、会員相互交流の場を提供する

①「職域交流会」の開催

大分市内職域7支部(大分銀行、豊和銀行、大分県庁、大分市役所、大分合同新聞社、大分大学、ジェイリース)と大分支部内の職域企業22社、及び大分市内に勤務する若手会員にも呼びかけ、職域を超えた交流と人脈づくりの場を提供する。7月に実施予定。

②「学生と先輩との交流会」開催

経済学部学生と市内の企業や役所に勤務する先輩とが小グループに分かれて意見交換し、学生に就職活動や会社生活に対する不安を解消し理解を深めることを目的とする。
本年度は大学院生も対象に加える。

③メールの活用

会員のメールアドレスを収集し、頻繁に一斉メールを送信して支部と会員との接触密度を上げる。

④女性部会のバックアップ

2月に結成された女性部会への参加を働きかける等、バックアップを心掛ける。

2. 100周年記念募金の推進

本部の100周年記念事業実行委員会と連携し、募金活動に協力する。

3.『四極大分』

7月より原稿を募集、3回の編集委員会で検討の上、10月下旬発行を目指す

→24頁、2、500部配布

4.各種親睦会(ゴルフ、囲碁、麻雀、登山会、写真、歩こう会、芸術文化祭)の開催

会員が趣味の活動を通じて交流し、楽しむことを目的に実施。

①ゴルフ	4月26日(木)、10月	④麻雀大会	9月
②登山会	5月13日(日)、10月	⑤歩こう会	11月、3月
③囲碁対会	8月	⑥写真撮影会	11月～2月予定
⑦芸術文化祭	10月29日(月)～11月4日(日)		

本年度の芸術文化祭は国民文化祭関連の県からの助成を受けて全国の会員に参加を呼びかけるとともに、詩吟と書道のコラボ、竹町ドームでのマンドリン・男声合唱演奏等新たな趣向を取り入れる。

5. パースデーカードの送付

18回生以上の支部個人会員に誕生日カードを送り、お祝いする。